

今月の納税 今月は「固定資産税第2期分」の納税月です。お手もとに届きました納付書により、役場(遠賀信用金庫)または福岡銀行に納めてください。

発行所 福岡県遠賀郡水巻町役場 発行人 西尾 司 編集人 広報編集委員会(企画室内) 印刷所 冷牟田印刷合資会社 電話(代表) 0536

収入状況

好成績の納税率

感謝しております

現在の町財政の動向をみなさんにお知らせする、財政事情の公表が五月三十一日行なわれました。これは、地方自治法と町条例によって行なわれたもので、四十年十月から四十一年三月までの収入・支出の概況、住民の負担の状況などが明らかにされています。

昭和四十年年度町税などの三月末における収入率は、別表2のとおりとなっております。日炭問題の余波を受け、地域全体が不況の様相がある中で、特殊な事情にあるものを除き、納税率は良く、町民みなさんの義務感と良識に感謝しております。

収入状況の概要は、つぎのようになっています。 ①町民税 収入率は八九・四割となっておりますが、この中、給与から直接控除される給与所得者の特別徴収分は一〇〇割納税されています。しかし、その他の普通徴収分は、日炭退職者の納期限延長などの理由で少し収入率が落ちております。

②固定資産税 五月末現在で九六・八割が納税されており、収入率については問題はありませんが、日炭の施設撤去による償却資産に対する税が減少しており、町財政力を弱める一因となっております。 ③軽自動車税 カブトムシの増加傾向にありますが、所有者の変動、買い替が多いため、その届出がないため納税の税目には届いていません。 ④たばこ消費税 水巻町内では売れた「たばこ」の本数により町税として納税されているが、これが昨年より一割増しとなり、毎月四十九万五千円から五十二万七千円に増加しております。

現在の町財政構造は、つぎの財政力指数に表れているように、石炭産業の不振による収入の伸びの鈍化、国の経済高度成長による財政需用の増大で悪化する一途をたどっており、国・県の補助金と借金である地方債に依存しないと町財政の運営も思いつきまかせない実情となっております。 財政力指数 三十七年度 〇・五五六 三十六年度 〇・六八一 三十八年度 〇・四九〇 三十九年度 〇・四三〇 四十年度 〇・三三三

財政力指数

はつきりと悪化度示す

悪化してきた水巻町財政力をはつきりと表わしています。

昭和40年度 町税等住民負担状況表

Table with columns: 区分, 金額, 住民一人当り, 一世帯当り, 納税者一人当り, 納税者一人当り. Rows include 町税合計, 個人町民税, 法人町民税, 固定資産税, etc.

(41年3月末現在 人口 31,671 世帯数 7,213世帯)

昭和40年度 一般会計収入状況表

Table with columns: 区分, 3月末予算額, 収入合計. Rows include 1町税, 2地方交付税, 3分担金及び負担金, etc.

昭和40年度 一般会計支出状況表

Table with columns: 目的別区分, 3月末予算額, 支出実績. Rows include 1議会費, 2総務費, 3民生費, etc.

昭和40年度 生活資金貸付状況表

Table with columns: 貸出月, 件数, 金額. Rows include 4月, 5月, 6月, etc.

住民負担の状況

町税や町債などの住民の負担は、町税と町債とに分かれています。町税は、一般に所得や資産に応じて課税されるもので、町債は、町が借入る借金です。

町民税一人当たり 八六五円 たばこからの税金七〇六円 町税と町債の負担は、町税と町債とに分かれています。町税は、一般に所得や資産に応じて課税されるもので、町債は、町が借入る借金です。

三、分担金及び負担金 特別救済排水ポンプ(曲川に設置)維持管理費のうち、その半額を町民が負担し、残り半額を国庫補助と水巻町、中間市で負担している。 四、使用料及び手数料 使用料・手数料の種類、収入額の主なものはつぎのとおりです。

支出状況 支出の状況は別表3のとおりで、これを性質別にみておともものをおけると、つぎのようになります。 公営事業費の支出ふえる 公営事業費は、町の景気、刺激策による公共事業費の増と日炭問題対策費の増が原因です。

生活資金融通事業

昭和四十年年度における貸付の状況は左表のとおりです。



